

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	北九州市住宅・住環境整備計画（第2期）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	北九州市												
計画の目標	(1)多様な世帯のニーズに対する居住支援の充実 (2)街なかで快適に居住できる住宅供給の促進 (3)良質な住宅ストックの形成と住宅市場の活性化 (4)住宅セーフティネット機能の充実												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	10,950	A	10,052	B	0	C	898	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	8.2	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成27年		平成31年
1	①高齢者向けバリアフリー住宅の割合 ①住宅・土地統計調査等の統計データをもとに算出する （高齢者向けバリアフリー住宅の割合）＝（高齢者のための設備がある※住宅数）／（高齢者がいる世帯数）（％）	36%	%	72%
2	②拠点開発区域における市街地住宅供給率 ②拠点的整備区域内の市街地住宅の供給状況をもとに算出 （拠点開発区域における市街地住宅供給率）＝（住宅供給戸数）／（住宅供給計画戸数）（％）	83%	%	100%
3	③住環境に対して満足している市民の割合 ③住生活総合調査から算出する （住環境に「満足している」及び「まあ満足している」と答えた市民の割合）（％）	66%	%	67%
4	④市営住宅のバリアフリー化住宅の供給率 ④事業実施状況から算出 （市営住宅のバリアフリー化住宅の供給率）＝（市営住宅のバリアフリー化住宅※）／（市営住宅総数）（％）	30%	%	36%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供
全体事業費に占める効果促進事業の事業費割合について、提案事業を含む場合19.8%となる。															

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果 備考																			
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	地域住宅計画に基づく事業	公営住宅等整備事業	北九州市	■	■	■	■	■	4,946		策定済
	A15-002	住宅	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	地域住宅計画に基づく事業	公営住宅等ストック総合改善事業ほか	北九州市	■	■	■	■	■	3,451		策定済
	A15-003	住宅	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	地域住宅計画に基づく事業	提案事業	北九州市	■	■	■	■	■	1,013		—
												小計						9,410	
住環境整備事業	A16-004	住宅	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	八幡高見地区 住宅市街地総合整備事業（拠点型）	市街地住宅の供給支援	北九州市		■	■	■	■	344		—
	A16-005	住宅	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	城野駅北地区 住宅市街地総合整備事業（拠点型）	市街地住宅の供給支援	北九州市	■	■	■	■	■	173		—

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
住環境整備事業	A16-006	住宅	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	鉄のまち八幡地区街なみ 環境整備事業	景観重要建造物の修景助成等	北九州市		■	■	■			37	—	
住環境整備事業	A16-007	住宅	一般	北九州市	間接	民間	—	—	木屋瀬地区街なみ環境整 備事業	住宅等の修景助成	北九州市	■						2	—	
住環境整備事業	A16-008	住宅	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	狭あい道路整備等促進事 業	狭あい道路の拡幅等	北九州市	■	■	■	■	■		86	—	
											小計							642		
											合計							10,052		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	公営住宅等整備推進事業	市営住宅整備事業等に伴う造成・駐車場整備等	北九州市	■	■	■	■	■	347		策定済
		公営住宅等整備事業（基幹事業）に伴う造成・駐車場整備等を行うことで、市営住宅整備事業の円滑な推進と居住環境の向上を図り、住宅セーフティネット機能の一層の充実を実現																	
	C15-002	住宅	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	公営住宅等機能向上事業	市営住宅等の高齢者向けの改善工事等	北九州市	■	■	■	■	■	104		策定済
		公営住宅等ストック総合改善事業（基幹事業）と合わせ、基幹事業の対象要件に満たない市営住宅等の改良工事を行うことで、既存ストックのさらなる良質化を実現																	
	C15-003	住宅	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	住宅セーフティネット機能向上事業	市営住宅相談等	北九州市	■	■	■	■	■	214		—
公営住宅整備事業を基幹事業として、ふれあい巡回員による市営住宅に入居する高齢者の安否確認を行うことで、住宅セーフティネット機能の一層の充実を実現																			
C15-004	住宅	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	市内定住等活性化事業	優良賃貸住宅供給支援事業	北九州市	■	■	■	■	■	7		—	
	公的賃貸住宅家賃低廉化事業（基幹事業）に加え、市外転入者や新婚世帯等への家賃補助の加算等を行うことで、市内定住人口の増加や多様な世帯のニーズに対する居住支援を実現																		
										小計						672			
住環境整備事業	C16-005	住宅	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	住環境整備推進事業	老朽空き家等の除去等	北九州市	■	■				130		—
		狭あい道路整備等促進事業や住宅市街地総合整備事業（基幹事業）の面的整備では対応が困難な老朽空き家等の除却の実施等により、街なかでより快適に、安心して居住できる住環境を実現																	
											小計						130		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	C15-006	住宅	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	空き家対策事業	空き家対策推進に係る啓発事業等	北九州市				■	■	3	—	
		空き家再生等推進事業と（基幹事業）と合わせ、空き家等の適切な管理等に係る啓発事業を実施する。																	
												小計						3	
住環境整備事業	C16-007	住宅	一般	北九州市	間接	北九州市	—	—	住宅街区のスマート化促進事業	ゼロカーボン住宅街区形成に対する助成	北九州市	■	■	■	■	■	93	—	
		城野駅北地区 住宅市街地総合整備事業（拠点型）と一体的となり、良質な市街地住宅供給を促進し、人に優しい安全な住環境を実現する																	
												小計						93	
										合計							898		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制 北九州市 建築都市局 住宅部 住宅整備課にて事後評価実施	事後評価の実施時期 令和4年度	公表の方法 北九州市ホームページに掲載
---	--------------------	------------------------

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・指標②③④については、最終目標値に到達、若しくは上回る実績が得られた。 ・指標①については、最終目標値に至らなかったが、基準年と比べ一定の成果が得られた。 ※指標①③の最終実績値は、5年毎に実施する「住宅・土地統計調査」「住生活総合調査」から最終目標年度に近い実績値を引用。
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	（空欄）

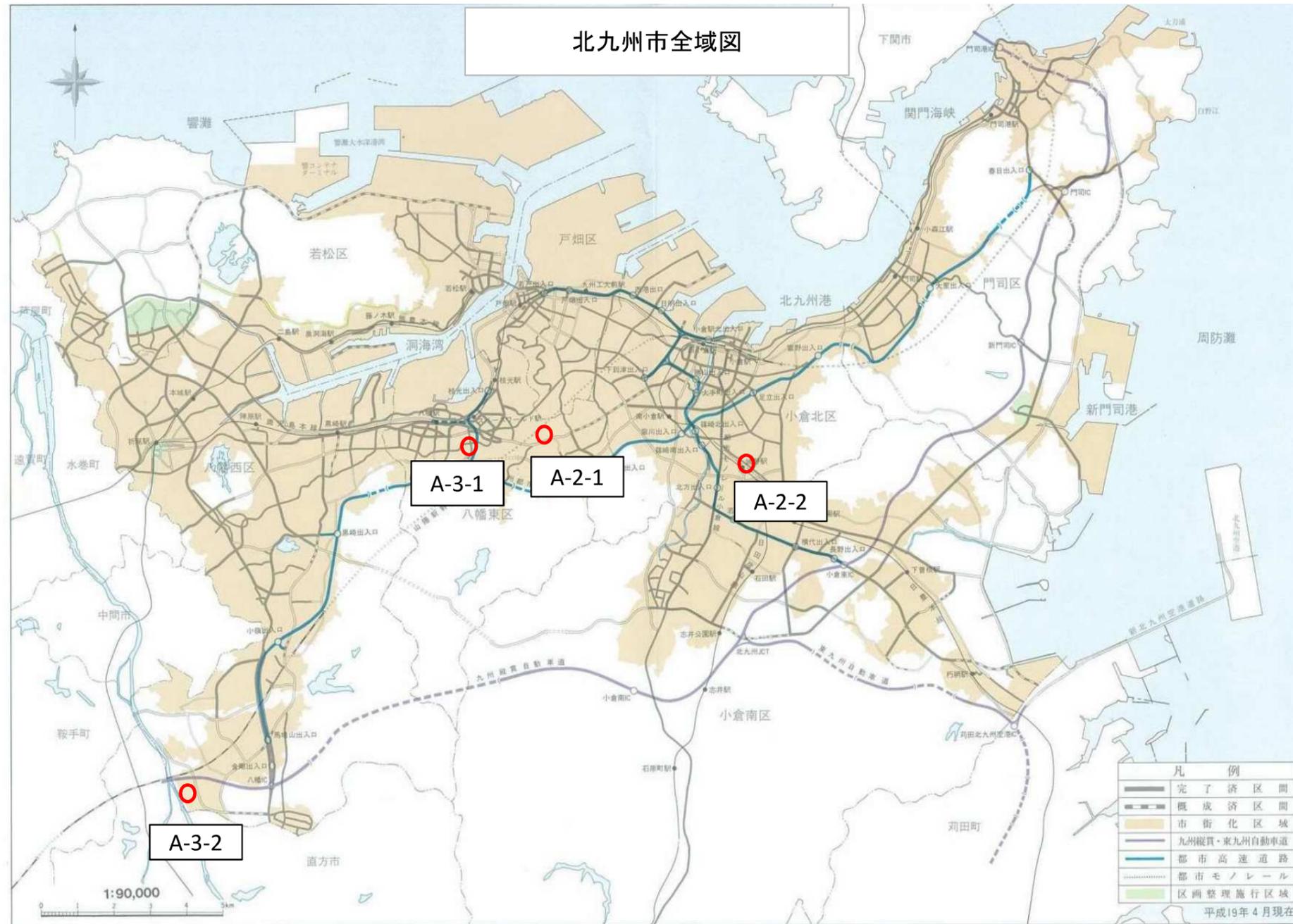
○特記事項（今後の方針等）

・(1)多様な世帯のニーズに対する居住支援の充実、(2)市営住宅の適切なマネジメントの推進、(3)良質な住宅ストックの形成と住宅市場の活性化、(4)街なか居住を促進する住宅・住宅地の質の向上、(5)良好な都市景観の形成、という本計画の目標達成に結びつく住宅・住環境の整備について、今後も総合的かつ効果的な取り組みを継続する。
 ・第1期計画からの継続的な取組として、令和元年度に「北九州市住宅・住環境整備計画（第3期）」を策定し、令和2年度からの5ヵ年計画として実施中である。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	高齢者向けバリアフリー住宅の割合	
	最終目標値	72%
2	最終実績値	42%
	拠点開発区域における市街地住宅供給率	
3	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
4	住環境に対して満足している市民の割合	
	最終目標値	67%
5	最終実績値	72%
	市営住宅のバリアフリー化住宅の供給率	
6	最終目標値	36%
	最終実績値	36%

■計画期間内における整備の実績

計画の名称	北九州市住宅・住環境整備計画		
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)	交付対象	北九州市



A-1 公営住宅等整備事業	工区	行政区	構造	戸数	期間	
H27 着工	(1) 栄町	1	八幡西	R 3	24	2年債
H28 着工	(2) 守恒本町	2	小倉南	R 4	16	2年債
	(3) 北横代	2	小倉南	R 5	30	3年債
	(4) 楠橋A	1	八幡西	R 3	30	2年債
	(5) 野面	1	八幡西	R 3	21	2年債
H29 着工	(6) たぶの木南	1,2	小倉南	R 3	27	2年債
	(7) 宮の前	1	八幡西	R 3	21	2年債
H30 着工	(8) 貫	1	小倉南	R 3	15	2年債
	(9) 野面	2	八幡西	R 3	18	2年債
H31 着工	(10) 葛原東第一	1	小倉南	R 3	15	2年債
				計画期間H27-H31	着工実績	217戸

番号	要素となる事業名
A-1 (市内全域)	地域住宅計画に基づく事業
A-2-1	八幡高見地区 住宅市街地総合整備事業(拠点型)
A-2-2	城野駅北地区 住宅市街地総合整備事業(拠点型)
A-3-1	鉄のまち八幡地区街なみ環境整備事業
A-3-2	木屋瀬地区街なみ環境整備事業
A-4 (市内全域)	狭あい道路整備等促進事業